



## 今月号の内容

WASLI アフリカ地域代表について

世界ろう連盟: マルク・ヨキネン氏のお誕生日メッセージ

翻訳及び通訳教育学の新しいプログラム

お知らせ: モザンビークの新しい手話通訳者協会

手話通訳者の労働安全衛生

## WASLI アフリカ地域代表 について

WASLI はケニアのジャック・オウイティ氏を WASLI アフリカ地域の臨時代表として迎えることになった。個人的理由で辞退することになったフィレモン・アカッチ氏がその任期が2011年まで残っているためである。意欲をみせてくれたオウイティ氏に対して、WASLI 理事会も彼の参入に歓迎の意を示した。

## ジャック・オウイティ氏からのメッセージ

WASLI アフリカ代表という任務を引き受けることに当たって、私の心構えをここに記したいと思います。私は持ち前の技術や経験、そして知識を活かして、通訳者養成、通訳者協会の設立及び国境を超えた活動を更に改善していきたいと思っています。アフリカ地域に於ける WASLI のビジョンを尊重し、WASLI 理事会の戦略に従って、アフリカの手話通訳レベルを高めていきます。この役割は、ボランティアであり無報酬であること



ジャック・オウイティ氏 (ケニア)

も理解しております。私は、WASLI 理事会のために、地域のネットワークを強めるとともに、各会員国に対して、情報や知識を共有し、WASLI の会員国を増やすよう促進していきたいと思ひます。

私はケニヤで十年間の通訳経験、通訳者の全国協会の設立経験や、あらゆる通訳場面にも通用するような養成カリキュラムの開発、倫理要綱の作成などの経験も WASLI の理事として活かしたいと思ひます。以上の経験をアフリカの仲間たちと分かち合ひたいと思ひております。

それ以外、この任務はほかの通訳者と連携や、文化や国籍、背景の違う人々とともに協働する必要があるのも理解しております。地域の方々とあらゆる方法で緊密に連絡を取り合うよう務めたいと思ひます。東、中央及び南アフリカの通訳分野において、長年蓄えた人間関係やプロとしての心得を、WASLI のアフリカ地域の発展のために大いに活用したいと思ひます。

最後に、この任務を与えていただき、ありがとうございます。WASLI 理事会や、アフリカの WASLI 会員国候補、そしてほかの国々のために頑張りたいと思ひます。

Email: [africa2@wasli.org](mailto:africa2@wasli.org)

### 通訳中のジャック



### 世界ろう連盟: マルク・ヨキネン氏のお誕生日メッセージ

世界ろう連盟のマルク・ヨキネン会長が6月で50回目のお誕生日を迎える。彼は友人や、同僚、関係者などに対して、このような祝品をいただく代わりに、世界ろう連盟への寄付を呼び掛けている。この寄付は世界ろう連盟の障害者人権活動や国連の人権条約に働きかけるために利用する予定。

現に、世界中の聴覚障害者は貧困や無力、不平等などに見舞われている。新しい条約は、聴覚障害者を日常の差別から守るものであり、手話に対する偏見や通念と対抗するものである。新しい国連条約は聴覚障害者の人権、教育、情報確保、手話通訳サービスなど広く含んでいる。その上、この条約には、手話に対して、音声言語と対等な認識をもつ。

世界ろう連盟の人権活動をサポートすることは、マルク・ヨキネンに祝福を送るとともに、世界ろう連盟に貢献することとなる。

下記の HP には国際手話や、寄付に関する情報が記載してある。ぜひご覧ください。

See <http://www.markkujokinen.org/en-GB/Invitation/>



## 翻訳及び通訳教育学の新しいプログラム

オーストラリア・マクォーリー大学のジェマイナ・ネイピエ博士より

オーストラリア・シドニーにあるマクォーリー大学は、翻訳と通訳教育学に関する新しいプログラムを2010年から開講する予定。この講座は混合媒体（オンラインと通学）で実施される。対象者は、言語不問で翻訳と通訳教育者。言語制限はない。まずは2010年から混合媒体（オンラインと通学）で、

地元の学生に開講し、そして2011年から、オンラインのみで留学生に開講する。

このコースは、特に学校や大学、または啓発的なワークショップで講師を務めている方を対象としている。

詳細について、下記のHPをご覧ください。

<http://www.ling.mq.edu.au/postgraduate/coursework/tip/mtip.htm>

## お知らせ: モザンビークの新しい手話通訳者協会

手話通訳者協会 **ASILS** がモザンビークに設立された。この設立に至ったのは、約20,000,000人の人口に対して、手話通訳者の数が20人に満たないためだ。

## 面白い話題

以下のHPはキャスリン・ウッドコック氏とスティーブン・L.フィッシャー氏（2008）が書いた手話通訳者の労働安全衛生に関する面白い記事。

[http://ahsmaail.uwaterloo.ca/~sfischer/Documents/OHSGuideforSLI\\_2.0.pdf](http://ahsmaail.uwaterloo.ca/~sfischer/Documents/OHSGuideforSLI_2.0.pdf)

出典：キャスリン・ウッドコック氏とスティーブン・L.フィッシャー（2008）著、トロントのリエーソン大学

手話通訳者の労働安全衛生。職場の安全と保険研究諮問委員会グラント#0523。

## 重要事項

WASLI 理事会や外部からの寄稿者とともにこのニュースレターは作成されている。WASLI は発信した情報の信頼性を確保するように努めるが、発信された内容の正確性や意見についての責任は一切負わない。出典さえ明らかにすれば、このニュースレターで発信された情報を他の場所でも使用することができる。しかし、WASLI の公的な写真を使用する場合には [secretary@wasli.org](mailto:secretary@wasli.org) まで連絡し、許可を得なければならない。

寄付のお申し出は [austroceania@wasli.org](mailto:austroceania@wasli.org)  
メールアドレスの変更は、[secretary@wasli.org](mailto:secretary@wasli.org) まで。

## WASLI 理事会

リズ・スコット・ギブソン（会長）；ファン・ドゥルエッタ（副会長）；ゼイン・ヘマ（事務局長）；ダニエル・バーチ（会計） 会計

## 地域代表

市川恵美子（アジア）；ジョージ・メジャー（南洋州オセアニア）；フィレモン・アカッチェ（アフリカ公式代表）；ジャック・オウティティ（アフリカ臨時代表）；セルマン・ホティ（バルカン）；マルコ・ナルディ（ヨーロッパ）；ホセ・ルイス・ブリエバ・パディラ（ラテンアメリカ）；デブ・ラッセル（北アメリカ）；アンナ・コマロワ（ロシア・コーカサス・中央アジア）